

【文学】

【文学】

書名	巻数	定価	自己負担額	著 訳 者 名	発行年
江戸期の俳人たち	1	6,470	1,000	肥後秋晴子	平成12
お父さんの失明は私が治してあげる	3	15,060	1,700	西田朋美・西田稔 大野重昭	平成13
季寄せ	5	17,100	450	高浜虚子	昭和49
『草の花』俳句寸評	1	6,470	1,000	肥後秋晴子	平成12
句集 夜光虫(墨字併記)	1	6,660	1,000	肥後秋晴子	平成10
30日のドリル式 初心者にはやさしい俳句の練習帳	2	9,000	1,250	神野 紗希	平成30
弱視者のための日本文学史	2	15,240	2,000	岡村文雄	平成19
蕉門の俳人たち	2	12,020	1,680	渡辺しおり	平成8
全釈 小倉百人一首	3	10,800	200	曾沢太吉	昭和53
川柳でんでん太鼓	3	10,980	1,200	田辺聖子	昭和61
俳句の季語集 (国語辞典付録の『季語集』を点訳)	1	3,170	304	旺文社	昭和63
俳句のたのしさ	3	10,620	480	鷹羽狩行	昭和61
俳人百家撰	1	4,210	980	緑亭川柳 原輯	平成3
芭蕉山脈(俳句あるふぁ抜粋)	1	5,170	800	毎日新聞社出版局	平成12
万葉秀歌	6	22,800	860	斉藤茂吉	S59~61
盲人歳時記	5	30,700	4,500	肥後秋晴子 編	平成9
盲人俳句独習書	1	5,700	800	肥後秋晴子	平成8
私の選んだ一句	1	6,470	1,000	肥後秋晴子 編	平成12